

新型コロナウイルス感染症患者の発生について（168例目）・第2報

8月20日、本市で168例目（県内で440例目）となる新型コロナウイルス感染症の感染者を確認しました。

患者は、20歳代の男性です。

濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を確実にを行い、感染拡大防止に努めてまいります。

市民の皆さまにおかれましては、落ち着いて行動いただくとともに、日常的な予防である咳エチケットや手洗いのほか、新しい生活様式の実践の徹底をお願いいたします。

【概要】

- 1 年齢・性別 20歳代 男性
- 2 職業 無職
- 3 居住地 熊本市中央区
- 4 検査機関 民間検査機関等
- 5 症状・経過（本人からの聞き取り）

8月19日 発熱、咳症状、息苦しさ、鼻閉症状、倦怠感、腰痛、食欲低下、嗅覚異常あり。

熊本市新型コロナ相談センターに相談。医療機関を受診し、検体を採取。

8月20日 リアルタイムPCR検査にて陽性を確認。

感染症指定医療機関へ入院。

6 行動歴（本人からの聞き取り）

8月15日は県外の友人を交えて熊本市中央区で会食。

8月16日、17日は自宅で過ごす。

8月18日はアルバイトで外出。

7 接触者

同居家族。その他、接触者は調査中。

【お問い合わせ先】

熊本市 健康福祉局 新型コロナウイルス感染症対策課

電話：096-364-3311

課長：伊津野（いづの）

副課長：小林（こばやし）